TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

主は王である 分け隔てしない

ヤコブ 2:1-4

2022 年 10 月 15 日&16 日
余沢　武 牧師

I. 初めに

こんにちは。先週、私たちは誰かに対して怒ったり、批判的になったりするとき、「真理の言葉」を聞くに速くあるべきことを学びました。その際、次のことを思い出します：

①私たち自身も罪人であり、邪悪な欲望でいっぱいであること。
②イエスの十字架上の死によってのみ、私たちは赦されていること。
③聖霊の力によってのみ、私たちはイエスに従うことができること。

そして、「語るに遅く、怒るに遅くあるべきです。」他人がしていること、していないことに焦点をあてるのではなく、私たちがやるべきことに焦点を向けるべきです。つまり、様々な必要がある兄弟姉妹を愛し、面倒を見ることです。これが「本当の礼拝」です。今日は、それを実行するのを妨げるものについてみていきます。まずは、祈りましょう。

II. 分け隔てない
(1)分け隔てをしてはなりません

ヤコブ2:1－4を開きましょう。

私のきょうだいたち、私たちの主、栄光のイエス・キリストへの信仰があるなら、分け隔てをしてはなりません。あなたがたの集会に、金の指輪をはめ、きらびやかな服を着た人が入って来、また、汚れた服を着た貧しい人が入って来たとします。きらびやかな服を着た人に目を留めて、「どうぞ、あなたはこちらにお座りください」と言い、貧しい人には、「あなたは、立っているか、そちらで私の足元に座るかしていなさい」と言うなら、あなたがたは、自分たちの中で差別をし、悪い考えに基づいて裁く者になったのではありませんか。

ヤコブは「私たちの主、栄光のイエス・キリストへの信仰があるなら」と言っています。「主、栄光のイエス・キリスト」とは「主なるイエス・キリスト」が神の栄光を持っているという意味です。

モーセがイスラエルの民をエジプトから導き出した後、神がモーセに十戒を与えていた際に、イスラエルの民は金の子牛の像を作って拝みました。モーセはとても落胆しました。モーセは神が彼らと共に行くことを約束してくださらなければ、辞めると神に言いました。神は彼らと共に行くことを約束しました。

そしてモーセはある興味深いことを願いました。**「どうかあなたの栄光を私にお示しください」(出エジプト記 33:18)**そして神はこう答えました、**「私は良いものすべてをあなたの前に通らせ、…」(出エジプト記:33:19)**。神がご自分の栄光のことを「良いものすべて」と説明しています。これが「神の栄光」です。「神の良いものすべて」です。

ヤコブは、「栄光のイエス・キリストへの信仰があるなら」と言いました。これは神の良いものすべてを持っているイエスへの信仰のことです。イエスの内にどのような神の良いものすべてが見えるのでしょうか。
①イエスは、神でありながら、へりくだって自分を無にし、人間の姿になり、召使いとなり、十字架上で私たちの罪の身代わりとなりました。
②誰でも自分が邪悪で罪深いことに気付き、イエスに呼び求める者は赦しを得て、神の聖霊を受けて、「神の民」へと造り変えられます。これがイエスの内に見える「神の良いものすべて」です。ヤコブは、それに信仰を置くようにと言っています。
③私たちは自分が受けるに値しない罪人であることを知ると、へりくだって神の良いものすべてに依り頼むことしかできません。そしたら、差別をしたり、分け隔てたりすることはありません。

ヤコブは教会の集会にやってきた二人の人物の例をあげています。
一人は「金の指輪」や「きらびやかな服」を身につけていました。もう一人は「貧しく」、「汚れた服」を着ていました。

次に、教会の人々がそれぞれの人に対して異なる扱い方をしてしまう説明をします。
「金の指輪」と「きらびやかな服」を身につけた人は良い席を与えられるかもしれません。
「汚れた服」を着た人は違うところに「立っているか」、「足元に座る」ように言われるかもしれません。

「金の指輪」と「きらびやかな服」を身につけた人は、裕福で力があり、社会的に高い地位、評判の良い仕事、教育、聖書の知識、才能、外見、身なり、有名人と

しての地位、その他高く評価される性質を持っている人々のことを表しています。

「汚れた服」を着た人は、貧しく、弱く、軽蔑され、賃金の低い仕事に就き、教育、聖書の知識、才能がなく、外見や身なりが悪く、人気がなく、その他見下されるような性質を持っている人々のことを表しています。

ヤコブは、イエスの内に現れている「神の良いものすべて」を信じているならば、私たちはみんな受けるに値しない罪人であり、へりくだって神の良いものすべてにより頼むしかないと知っているのなら、どうして裕福で評価されている人々が貧しくて軽蔑されている人々よりも優れているとみなすことができるのかと言っています。

70年代に育った方であれば、アスリートが競技や試合中に水を飲んではいけないと言われていたことを覚えているかもしれません。水を飲むことがアスリートのパフォーマンスを邪魔すると信じられていました。少なくとも日本国内ではそうでした。みんなそれを信じていました。

けれども80年代に、熱中症や脱水が問題となり、この考えは完全に覆されました。今それが教えられていたら、頭がおかしいと思われます。何故なら、今はその考え方は正しくないと誰でも知っているからです。

私たちがイエスを知る前は、富や権力、社会的地位、評判の良い仕事、教育、聖書の知識、才能、良い外見を持っているとすごい人になり、良い人生を与えてくれると教えられてきました。そして、そう信じていました。しかしイエスを信じたとき、

これらの事柄は人の価値を高めるものではなく、良い人生を与えるものとも限らないことに気づきました。もし未だに私たちが、これらによって人の価値が上がるかのように振る舞っているとすれば、ヤコブは、これはおかしいことだと言います。何故なら、今はその考え方は正しくないと知っているはずだからです。

そのため、ヤコブが言いたいのはこれです。もし私たちが神の教会の人々の価値を富、権力、社会的地位、仕事、教育、聖書の知識、才能、外見やそれ以外にしがみついている価値観によって判断しているならば、それは愚かなことだということです。

なぜならば、教会はこれらの価値観を捨て去り、全く違うものに価値を置いている人々で出来上がっているからです。神の良いものすべて、神の御前で謙遜であること、神の赦しと神の聖霊による助けに完全により頼むことに価値を置いているコミュニティーだからです。

ヤコブは、私たちが他人や自分でさえも富、権力、地位、仕事、教育、聖書の知識、才能、外見に基づいて他の人よりも優れていると判断することは、「悪い」ことだと言っています。

(2)神は貧しい人を選んだ

ヤコブは5－7節でこのように続けます。

私の愛するきょうだいたち、よく聞きなさい。神は、世の貧しい人を選んで信仰に富ませ、ご自分を愛する者に約束された御国を、受け継ぐ者となさったではありませんか。ところが、あなたがたは貧しい人を辱めたのです。富んでいる者たちこそ、あなたがたを虐げ、裁判に引き立てて行くのではありませんか。また彼らこそ、あなたがたに与えられた尊い名を冒瀆しているのではありませんか。

ヤコブは、神は貧しい、軽蔑されていて、虐げられている人々に対して憐れみ深いと言っています。
①**ゼカリヤ書7:10**には、**「寡婦、孤児、寄留者 貧しい者を虐げてはならない。互いに悪を心にたくらんではならない。」**と書いてあります。
②イエスの働きが始まった時、**ルカ 4:18－19** ではイエスはイザヤ書からこのように読んだと書かれています:**「主の霊が私に臨んだ。貧しい人に福音を告げ知らせるために 主が私に油を注がれたからである。主が私を遣わされたのは 捕らわれている人に解放を 目の見えない人に視力の回復を告げ 打ちひしがれている人を自由にし主の恵みの年を告げるためである。」**

なぜ貧しく虐げられた人々だけなのでしょうか。それはこのような人々こそが神を呼び求めるからです。

③本当は、裕福な人々も神を呼び求めるならば、神は彼らのことも聞いてくださるのです。そのため、**マタイ 5:3** にはこう書いてあります。**「心の貧しい人々は、幸いである 天の国はその人たちのものである。」**

神はご自身を呼び求める全ての人に耳を傾けてくださいます。けれども、裕福で敬われている人々は大抵、他の事で忙しいのです。貧しくて軽蔑されている人々こそが神に助けを求めています。そして、神は彼らを神の民として尊ぶことを選びました。

ヤコブは、それなのになぜ私たちは貧しくて軽蔑されている人々ではなく、裕福で敬われている人々を称賛し、尊ぶのかと問います。

ルカ16章では、「金持ち」とラザロという「物乞い」の話があります。その話の中で、金持ちは最高の衣服をまとい、最高の食べ物を食べ、地上で生きている間は最高の人生を送りました。

けれどもラザロという物乞いは、できものだらけで、金持ちの門前に横たわり、ほとんど食べるものがありませんでした。二人が死んだ後、神はラザロを尊びました。ラザロはアブラハムの傍らで慰めを受けました。一方で、金持ちはハデスでひどい苦しみを受けました。

しかしヤコブによると、教会が行っていたことは、その逆のようでした。金持ちに一番良い席を与え、ラザロには床に座っているように言いつけたのです。

貧しく、力がなく、軽蔑され、賃金も低く、教育、聖書の知識、才能、人気もないため神に呼び求めている「心が貧しい」人々を尊ぶかわりに、裕福で、権力があり、高い社会的地位、尊敬される仕事、教育、霊的なプライド、才能、外見を持った人々の方を尊んだのです。彼らは、自分たちが貧しかい人のように、つまり心が貧しい者であるため神の民とされたこと、神に呼び求めたことを忘れていたのです。

(3)結論

これらは悪いものではありません:富、権力、高い社会的地位、尊敬される仕事、教育、聖書の知識、才能、外見、社会的技能、聖書的知識。これらは神と周りの人達に仕えるために、神が与えてくださった賜物です。しかし、これらのどれ一つとして人の価値を高めたり、良い人生を保障したりするものではありません。

自分がどうしようもなく邪悪で罪深く、イエスが私たちの罪のために死なれたことに気付いて、イエスに赦しと助けを呼び求めるならば、私たちは本来全く受けるに値しないはずの存在―真の良い人生と神と共に過ごす永遠の命を持つ神の子―となります。

ヤコブは、「主、栄光のイエス・キリスト」―イエスの内にある神の良いものすべてに信仰を置くならば、私たちの世界観と行動も変わるはずだと教えています。

①私たちは、以前誇っていたものを誇らなくなります。
②私たちは主イエス・キリストによる「神の良いものすべて」以外は何も誇りません。
③そうするとき、全ての差別や分け隔てはなくなります。何故なら、私たちは誰一人として神の民となる資格などないことを知っているからです。全ては神の良いものすべてから来ます。

全ての賜物は神と周りの人たちに仕えるために与えられています。それを覚えて互いを尊び仕え合いましょう。今日はミニストリーフェアです。自分の賜物を神の民に仕えるために用いてください。

まだイエスを自分の救い主として受け入れていない方がいれば、今日受け入れましょう。主にある謙遜さ、イエスの赦しと力をあなたのアイデンティティとしてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4222jp

★クラス 101
メンバーシップクラス
11 月 27 日（日）13：00～17：00
★クラス 301
賜物発見クラス
10 月２３日（日）13：00～17：00
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．週末礼拝メッセージ翻訳者
1か月半に1度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語を日本語へ翻訳します。

2．日本語字幕オペレーター
月 1 回～各礼拝の時間（特に３時、５時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

3．日本語字幕作成/オペレーター
月 1 回～土曜日 16 時～
プロプレゼンターというソフトで翻訳された原稿を字幕に落とします。操作は簡単で1回のトレーニングで作成できるようになります。作成に1時間くらいかかります。その後 19 時からの字幕オペレーターもお願いします。

4．日本語レイアウト&印刷（女性募集）
月 1 回～土曜日 16 時～
TBC に来て作業します。この今見ている紙を作成してもらう作業です。ひな形に翻訳された原稿を入れて、読みやすくレイアウトし、印刷してもらいます。MS WORD が使える女性を募集しています。英語力不要

連絡先（ひろみ）：
hiromik@tokyobaptist.org